

# 春

# 秋

shunjūsai

# 彩



春秋彩とは  
「万葉集」の額田王の春秋を論じた歌の詞書「春山の  
万花の艶と秋山の千葉の彩」から採ったもの。  
「春秋」には年月の意味もあり、「春秋に富む」若者を  
彩る学園の四季を表している。

## バッジ

熊本県立大学長 手島 孝



学長 手島 孝

もう、かれこれ30年も前のこと。F先生(Q大名誉教授)、N代議士(Q大OB)それに私(Q大教授)の3人が顔を合わ

せました。共通の若き(もちろん当時の話ですよ)後輩、T君の結婚式の席上でした。

先生、お久しぶりです。私にとってもそうですが彼にとっても恩師にあたるF先生に、N氏が語りかけました。お～。最近の私もそうですが、たくさんの学生を手がけたF先生には、とっさには相手のアイデンティファイができません。ふとN氏の襟元を見下ろした長身瘦躯の先生、やおら、そこを指先でつまんでおっしゃいました。これ、君、一体な～に。

瞬間絶句するN氏、傍らの私が助け舟を出しました。先生、そりゃ～国会議員のバッジですよ。もっとも、世間知らずの私も、間近でそれを見るのは、正直言って初めてでしたが。

F先生は、昨年の暮れ、96歳で大往生を遂げられました。最期まで、その畢生(ひっせい)の名著『物権法』の改訂だけを気にしておられたそうです。マルクシストでも何でもなし。しかし、生涯、位階勲等はじめ“ブリキのおもちゃ”には見向きもされなかった先生でした。

# 自分と回りの全てが新鮮に感じられる季節。 キャンパスでいくつもの感動に出会ってください。

## 平成9年度入試について

### 一般選抜志願状況について

平成9年度の一般選抜の出願は平成9年2月4日をもって締め切られた。志願者数は全体で1,873人となり、昨年よりも182人減少している。主な増減

の理由については、食栄後期では、試験科目が増えたため、受験生が敬遠したこと、総管A方式では、前年の志願者が多かったため敬遠されB方式に人気が集まったこと、C方式では、平成9年

度のセンター試験の数学が現役生に有利な結果となったために現役志願者が増加したことが増減の理由ではないかと推測される。

学部・学科名	日程・方式	9年度		8年度	
		志願者数	倍率	志願者数	倍率
日本語日本文学科	前期日程	44( 15)	7.3	46( 14)	7.7
	後期日程	216( 44)	7.2	329( 96)	11.0
	計	260( 59)	7.2	375(110)	10.4
英語英米文学科	前期日程	58( 5)	9.7	65( 14)	10.8
	後期日程	213( 38)	7.1	198( 40)	6.6
	計	271( 43)	7.5	263( 54)	7.3
食物栄養学科	前期日程	34( 0)	2.8	38( 1)	3.8
	後期日程	106( 4)	4.4	222( 13)	9.3
	計	140( 4)	3.9	260( 14)	7.6
生活環境学科	前期日程	76( 23)	2.5	85( 18)	2.8
	後期日程	45( 4)	4.5	51( 6)	5.1
	計	121( 27)	3.0	136( 24)	3.4
総合管理学科	前期日程	440(228)	3.7	415(227)	4.2
	後期日程A方式	160( 76)	3.6	261(105)	5.2
	後期日程B方式	332(134)	7.4	251(120)	5.0
	後期日程C方式	149( 67)	7.5	94( 52)	3.1
	計	1,081(505)	4.7	1,021(504)	4.4
合計	前期日程	652(271)	3.7	649(274)	4.3
	後期日程	1,221(367)	6.0	1,406(432)	6.3
	計	1,873(638)	5.0	2,055(706)	5.5

注:( )内は男性の内数

## 平成9年度特別選抜試験について

平成9年度の特別選抜試験は、平成8年12月8日に推薦、社会人、帰国子女の選抜試験が行われた。志願者については、推薦はほぼ昨年並みの154人、社会人は昨年から5人減って6人、帰国子女は昨年同様1人だった。合格者も昨年並みで推薦62人、社会人4人、帰国子女は合格者なしだった。合格者は全員入学手続きを完了した。また、私費外国人留学生については、

平成9年2月17日に選抜試験が行われ、1人が合格した。

学科	志願者				合格者			
	推薦	社会人	帰国子女	留学生	推薦	社会人	帰国子女	留学生
日文	19(2)	0	0	0	4(0)	0	0	0
英文	16(0)	2(0)	1(0)	0	4(0)	1(0)	0	0
食栄	18(0)	1(0)	0	0	4(0)	0	0	0
環境	-	1(0)	0	1(1)	-	1(0)	0	0
総管	101(43)	2(0)	0	1(0)	50(18)	2(0)	0	1(0)
計	154(45)	6(0)	1(0)	2(1)	62(18)	4(0)	0	1(0)

注：( )内は男性の内数

## 平成9年度大学院入試について

平成9年度の大学院入試は、前期募集が平成8年10月16日、後期募集が平成9年2月17日に行われた。なお、9年度は男性1人が合格している。

専攻	志願者				合格者			
		他大学	本学	社会人		他大学	本学	社会人
日文専攻	9	7	2	1	5	4	1	1
英文専攻	8	3	5	0	6	1	5	0
計	17	10	7	1	11	5	6	1

注：本学とは本学出身者のこと。

## 大学歌について

北は北海道から南は沖縄まで全国から応募いただいた大学歌歌詞は213件にもものほった。数回にわたって開催された「大学歌歌詞選考委員会」で千葉県我孫子市在住の宇内悦子さんの「宙へ」が最優秀作品に選ばれ、

学内外の委員で構成する「大学歌歌詞補作委員会」で補作を行い、最終的に歌詞が決定された。

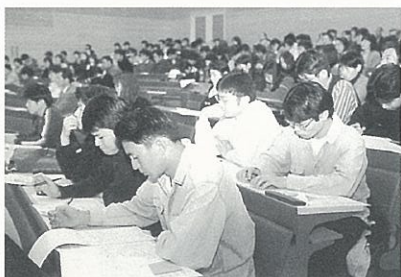
今後は作曲へと移るが、作曲は著名な作曲家である三枝成彰氏に引き受けていただくことができた。

この大学歌は10月19日の「開学50周年記念式典」でお披露目できる予定である。今から、どのような大学歌ができるか非常に楽しみである。

## 三枝成彰(さえぐさ しげあき)氏

昭和17年生れ、東京出身。東京芸術大学作曲科を卒業後、同大学大学院修了。「UTA」「川よとわに美しく」で芸術祭優秀賞受賞、「ラジエーション・ミサ」でレコード・アカデミー賞受賞、「椿姫」「優駿」で日本アカデミー賞最優秀音楽賞受賞。映画「動乱」やNHK大河ドラマ「太平記」「花の乱」の作曲も手掛ける。他の代表作にオペラ「竜恋譜」「千の記憶の物語」、バイオリン・コンチェルト「雪におおわれた伝説」、映画音楽「二十四の瞳」「機動戦士ガンダム・逆襲のシャア」などがある。

## アントブレナーセミナーについて



アントブレナーとは起業家のこと。通産省の外郭団体であるベンチャーエンタープライズ(VEC)の主催で、昨年11月29日に総合管理学部棟大講義室を会場に「アントブレナーセミナー」が開催され、学生を中心に約300人(うち県立大学生130人)の参加があった。これまで、全国8ヶ

所で開催され、社会人としての心構え、起業のおもしろさ、チャレンジ精神の重要さがわかったと好評を博しており、熊本県内では初めてのこのころみであった。

まず、九州工業大学の山川情報工学部長の基調講演があり、その後、県内外で活躍する起業家(アントブレナー)4人から開業までの経緯や起業の面白さなどについてパネルディスカッションが行われ、学生の質問に答えるなど、活発な意見交換があった。

セミナーに参加した学生からは、大学の講義や就職ガイダンスでは聞けない生の声、一生懸命頑張る方々の話が聞け大変ためになった。また、たくさんの事に興味を持ち、挑戦していく

ことの大切さを知り、セミナーを聞いて勇気づけられたような気がするなどの感想が聞かれた。セミナーに参加し、いきなり起業家を目指すことは無理があるだろうが、安易に大手企業に傾倒しがちな学生に、少しでも自分にあった就職を考え、働くということは、どういうことかを問い直す、いい機会になったことだろう。



## 就職活動について～学生課から

超氷河期の氷も溶け始め、薄日が差し始めるとの予測で始まった今年度の就職戦線だったが、いざふたを開けてみると依然として厳しいものがあつた。大学で把握している2月中旬現在の就職率は7割に達していない。超氷河期と言われた一昨年と比較しても一割程低い数値となっている。その主な原因としては、

- ①雇用環境は好転しているものの、女子学生には依然として厳しかったこと。
  - ②前年度10月以降に多かった追加求人ほとんどなかったこと。
  - ③ここ数年高い就職率を維持してきた食物栄養学科の伸びが、医療機関の経営環境悪化等で今ひとつだったことがあげられる。
- 今年は県立大学としての一期生が就職活動を行うが、依然として厳しい雇

用環境に加え、就職協定が廃止されるなど、ますます先行き不透明な中での就職活動になるのは必至の状況である。これまで企業、学生それぞれの活動の目安となっていた同協定がなくなることによって、次のようなデメリットが考えられる。

- ①企業、学生とも採用、就職活動が早期化、長期化する。
- ②就職情報収集の重要性が増す。
- ③内定重複の学生が増える。
- ④地方学生の中央大手企業への就職が不利になる。

このような状況に対応するため大学では、2月の後期試験明けから就職セミナー週間を半月かけて実施した。協定廃止後の就職活動に関する講演に始まり、各業界の経済動向、雇用環境等を把握する業界研究会、卒業生によ

る企業説明会に加え、筆記試験対策、面接試験対策と就職活動の現時点で必要と思われるものをひとつとおり実施した。大学では一期生の就職活動を最大限にサポートをすることになっているが、あくまでも就職活動をするのは学生本人。雇用環境は依然厳しいが“自分”または“自分らしさ”というものをしっかり持っている人はいい就職ができるはずである。

人生の中で就職活動の時期ほど、自分自身を見つめる時間、自分の将来のことを考える時間はないと思う。3年生は、そのような貴重な時間をただ無駄に過ごすのではなく、今からの一年間を有益なものにしてほしい。皆さんのこの一年間の過ごし方に期待したい。

## 客員講師による公開講演会

平成8年10月17日(木)に、「華僑の挑戦」「京劇と中国人」の著者、樋泉克夫氏を招き、「大中華経済圏と東南アジア



の華僑・華人」と題し、新講義棟大講義室で、公開講演

会を開催した。東南アジアの経済をリードする華僑・華人の過去と現在の姿、アジア経済の動向及び将来の展望についての講義で、一般・学生・その他合わせて約150人が参加した。

第2回目の公開講演会は、ジャーナリストの黒田清氏を迎えて、平成9年1月27日(月)に開催した。黒田氏は、昭和59年度日本ノンフィクション賞を受賞、また昭和60年度菊池寛賞を受賞、現在「新・やじうまワイド」等で活躍中。「これからの都市づくり、まちづくり-阪神淡路大



震災の教訓に学ぶ」と題しての講演で、様々な立場の人が「共生」する場こそ、「災害に強いまち」であり、地域住民のコミュニケーションがまちを救うと力説。学生を含めて約230人の聴講者が参加し、熱心に聴き入った。

## 県議会総務常任委員会の視察について

平成8年11月19日(火)県議会の総務常任委員会が視察の一環として本学を訪れた。

学食で昼食後、大学の事業説明等を聞き、図書館、情報処理実習室、並びに大講義室で総合管理学部三島教授の社会哲学の講義を見学し、約2時間、本学を視察した。

## くまもと誘致企業PRフェア「企業参観日」に参加

平成8年10月25日(金)から27日(日)の3日間サンロード新市街・辛島公園で開催されたフェアに参加、ビデオ上映等を通して県民への周知を深めた。

## 保健室より

薬物乱用は、若者の間で増える傾向にあります。しかも、使用者は暴力団と接触するような環境にある人から、一般の人へと変わってきています。その背景には、国際化、ストレス社会、享乐的傾向などが挙げられます。

海外旅行などで、好奇心や遊び感覚で使用するケースも少なくありません。

本学では、約750人のアパート等居住者や10数人ほどの留学生がいますが、見知らぬ土地での開放感や、ストレスから、薬物乱用に走らないよう心のコントロールが必要です。覚醒剤は、中枢神経を興奮させ、多幸感や気分の高揚が得られ、疲労や眠気が取れたように感じる快作用があります。けれども、5～6時間後には薬効が消失し、過度の興奮の結果として、激しい疲労感、倦怠感、不安感に襲われます。快楽を再度経験したいという欲求と、薬効消失後の不安感から逃避するため繰り返して使用するようになり、薬物依存となってしまいます。依存症になると、妄想、幻覚などの精神障害があらわれ、強盗、殺人、放火など悲惨な事件を引き起こすこともあります。そうになると若い脳は老化して、元に戻すのは、至難のわざです。薬物乱用を防止するためには、一人一人が薬物に近寄らないことが大切です。トラブルに巻き込まれたら、一刻も早く、専門機関に相談してください。保健室では、電子メールによる相談もしておりますので利用してください。

保健婦 後藤史枝

Email: fumie@pu-kumamoto.ac.jp

# 白亜祭

## ●白亜祭を運営してみて

熊本県立大学第32回白亜祭実行委員会委員長  
総管理学部3年  
津田 龍慈

### 11月9日(土)くもり時々雨

この日は雨が降った。朝から急いでステージを野外から室内へ変更。人々の出足が鈍く、今一盛り上がらない。そのような中、午後から行ったこの日最大のイベント「Love Lights Feilds & 柏原収史ライブ」に約500人が集まり、2時間の間会場は熱狂した。そのおかげか40近い出店やサークルの催しものものにぎやかになり、ほっとした感じだった。



### 11月10日(日)晴れ

昨日と打って変わって晴れである。朝からサークルのライブや3on3が行われ、昨日の遅れを取り戻そうと出店の学生の声も大きい。一方でこの白亜祭の「華」であるミス白亜祭コンテストが始まった。例年の如く1年生の女性だけしか出場資格がない。前半では自己PRに始まり、クイズやリングの皮むきなど様々なゲームにチャレンジした。単に容姿だけを競うミスコンではないのである。後半に入ると彼女たちはドレスに身を包んで登場する。しかも今回は白のウェディングドレスを用意した。その美しい姿に皆見惚れたことはいうまでもない。そして、今年度も厳粛かつ総合的に審査を行い、ミス白亜は決定されたのである。



最後に、私は白亜祭を通じて企業間のルールや人をまとめることの難しさを身をもって学ぶことができた。私の学生生活で得た貴重な「宝」であろう。これからは白亜祭で培った経験を生かして社会に臨みたいと思う。



# サークル紹介

## ●野球部



熊本県立大学  
初代野球部主将  
富崎 太一

「大きくなる木は地の下に、しっかり根を張るといふ」。私の好きな言葉の一つである。私達県立大学野球部は、創部三年目。二年間の同好会を経て、昨年春ようやく部に昇格した。

同好会時代。雑草の生えた狭くてすぐイレギュラーするグラウンドで、日が暮れるまで練習したこと、試合がやりたくても、できなかったこと、ボールをカー杯打ちたくて、バッティングセンターに通いつめた日々。その時、チームメイトと話した会話や、

情景が昨日のこの様に思われる。

そんな同好会が、ちょうど一年前に部に昇格することができた。二年間の活動が認められたからであろう。と同時に、新グラウンドが建設された。「どんなグラウンドだろう」。私達は、胸を躍らせ、グラウンドに足を踏み入れた。広がった。本当に広がった。そして、芝の緑の鮮やかさに、ただ茫然とその場に立ち竦んでいた。あの時の土の感触は、いつまでも忘れることができない。思いっきり練習できなかった日々、試合がやりたくてもできなかった日々があったからこそ、グラウンドを設けて下さった方々への感謝の気持ちと、広いグラウンドで練習ができる喜びは例えようがない程だった。2度目の全国大会出場、3年生には最後の大会となった西日本大会に出場できたのも、部員一人一人がこの思いを大切に持ち続け、日々努力してきたからだと思う。結果的には、1-0で仏教大に敗れはしたが、私は満足している。あんなにすばら

しい投手戦。例えようのない緊張感。そして何より、チームが一丸となり、一人一人の力の限りを出しきった好ゲームが展開できたからだ。

西日本大会を終えて、私を含め、3年生はいままで使用してきた、グローブ・バット、様々なものを押入の奥へ終う時が来た。後輩へ夢を託すときが来た。

県立大学野球部は、今は日々、大成する過程を一步ずつ着実に歩んでいる。地の下にしっかり根を張る途中なのだ。5年・10年と時が過ぎるにつれ、より大きく育っていくことを願う。私達が作りあげてきた伝統を保ちながら、より良い方向へと歩んで欲しい。そして、私達が果たせなかった「全国制覇」の夢を成し遂げて欲しい。真紅の大優勝旗を天高く掲げて欲しい。目を閉じると浮かんでくる。県立大学野球部が、グラウンドで胴上げしている姿が。

# メッセージコーナー

## 図書館から

CD-ROMソフト、レーザーディスク、ビデオを購入しました。  
CD-ROM「世界大百科事典(平凡

社)」、「新潮文庫の100冊」、「理科年表CD-ROM'97」など約20種類。レーザーディスク、ビデオ「日

本の味のルーツを探るシリーズ」「スピード」「あなたが寝てる間に」など約30タイトル。

熊本県立大学の主な行事  
(H 9. 4 ~ 10. 3)

- 4月 9日 授業公開講座開講式  
10日 入学式  
14日 授業開始
- 5月 2日 開学記念日
- 6月 1日 求人票揭示  
初旬 夏期講座申込受付  
中旬 入試概要公表  
中旬 祥明大学短期研修団来校
- 7月 11日 (文学部・生活科学部)夏季休業(～9月7日)  
初旬 インカレ  
中旬 (総合管理科学部)前期試験(～31日)  
未定 大学説明会(教員向)  
未定 オープンキャンパス(受験生向)
- 8月 1日 旧(総合管理学部)夏期休業(～9月30日)  
未定 中高英語教員向夏期講座(～ 日)
- 9月 8日 授業再開  
24日 (在学生)前期試験(～30日)
- 10月 1日 後期開始・公務員講座開講  
未定 大学院(前期)試験  
中旬 就職ガイダンス  
19日 開学50周年記念式典(予定)  
未定 第19回スポーツ教室(～ 月 日)
- 11月 8日 白亜祭(～9日)
- 12月 未定 特別選抜試験  
24日 冬季休業(～1月9日)
- 1月 12日 授業再開  
16日 自宅学習(センター試験準備)
- 2月 3日 後期試験(～2月13日)  
中旬 就職セミナー週間  
未定 私費外国人留学生、大学院(後期)試験  
未定 前期入学試験
- 3月 未定 後期入学試験  
中頃 卒業式  
25日 春季休業

